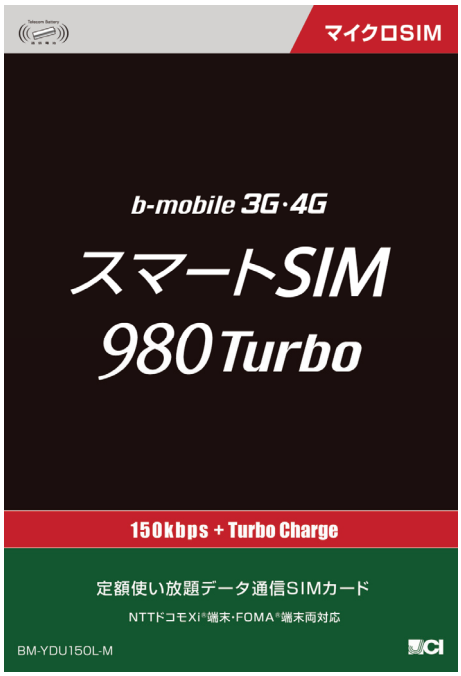
2012 年 9 月 24 日

各　　位

東京都品川区南大井六丁目 25 番 3 号
日本通信株式会社
代表取締役社長　三田　聖二
（コード番号：9424）
問合せ先　代表取締役副社長　福田　尚久

日本通信、低価格通信の決定版「スマート SIM 980 Turbo」をヨドバシカメラで販売開始

日本通信株式会社は、低価格通信の決定版、「スマート SIM 980 Turbo」を、９月 25 日（火）より全国のヨドバシカメラ全店およびインターネット通販サイト「ヨドバシ・ドット・コム」で受付開始します。スマート SIM は、150kbps の通信速度をベースに、ワンタッチ高速切り替えの機能が使えるスマートな SIM で、月額通信料金は 980 円です。Turbo Charge による高速切り替えも 100MB あたり 525 円で、何度でも切り替えながら必要な時だけご利用いただけます。



スマート SIM
型番：BM-YDU150L（標準 SIM）
型番：BM-YDU150L-M（マイクロ SIM）
パッケージ価格：3,150 円

日本通信は、100kbps で月額定額 980 円の低価格通信を生み出し、この市場を切り拓いてきました。携帯事業者の料金が、すべて高価格の定額料金になっていることから、低価格通信への潜在需要は大きく、ドコモや他の MVNO もこの市場に参入してきています。市場を生み出したものとして、日本通信は、低価格通信の在り方を検討し、その決定版として打ち出すのが、この「スマート SIM 980 Turbo」なのです。

日頃のスマートフォン利用をかなり快適に過ごせるようベース通信速度は 150kbps としました。Web やメール、Twitter や Facebook などは、この速度があるとストレスを感じません。それでも、時には動画を見たいとか、通信速度を要求するアプリを使うということがあります。そのような時のために、高速切り替え、Turbo Charge の機能を備えています。高速利用時にその分だけを支払っている感覚で利用できるのが Turbo Charge です。

携帯事業者は、ごくごく一部の利用者が膨大な通信量を使用してしまうことから、あまり使わない利用者からも一律に月額 5、6 千円を徴収しています。つまり、圧倒的多くの方は、自分の使っている通信量からすると、はるかに高額な料金を毎月払い続けているのです。

一方で、日本通信が提供してきた従来の低価格通信では、月額定額 980 円で済むけれど、高速通信を利用できないというデメリットがありました。このデメリットを避けるため、やむなく高額な月額費用を支払

い続けているお客様が多いのです。

月額定額 980 円のメリットを活かしながら、かつ高速利用も合理的に、つまり使った分は使った人が負担するという原則に基づき提供するのが高速切り替え、Turbo Charge なのです。これは、まさに携帯事業者の高額月額料金に対するキラーサービスです。

今年の３月１日にヨドバシカメラ限定 SIM を発売して以来、既に３つのヨドバシカメラ向け SIM ラインアップを揃え、お一人お一人のモバイル通信ニーズに応えてきました。そして本日発表の「スマート SIM 980 Turbo」という、市場が急拡大している低価格通信 SIM 市場に新製品を投入することで、さらなるお客様ニーズにお応えします。

「低速・低価格通信+高速切り替え」、従来のモバイル通信の価値観を、根底から覆します。

【スマート SIM を使い始めるには】
ヨドバシカメラで購入後、日本通信の受付専用 web サイトでサービス申込をすることで、SIM を使用してデータ通信サービスが使えるようになります。使えるようになった日が、お客さまの起点日となります。

【対応機種】
日本国内で使用できる SIM フリー端末（WCDMA/HSPA/LTE）のほか、お客さま購入済みのドコモネットワーク対応端末（Xi スマートフォンを含む）では、SIM ロックを解除することなくお使いいただけます。
＊動作確認端末に関する詳細は、http://www.bmobile.ne.jp/ をご覧ください。随時更新しています。

ヨドバシカメラで購入できるスマート SIM の詳細は http://www.bmobile.ne.jp/yp/index_top.html　にて、ご確認ください。

■日本通信について
1996 年 5 月 24 日、日本通信は新たなモバイルサービス事業のあり方を提示するため生まれました。それから 13 年の歳月を経て、2009 年３月、NTT ドコモとの相互接続により「MSO 事業モデル」を完成させ、それから２年弱でこのモデルの収益性を実証しました。ネットワークを効率的に運用する当社独自の先端技術やリアルタイムの認証技術などによって、ユニークな通信サービスをつくりだし、自社 b-mobile ブランド製品をお客様に提供する MVNO 事業、及びメーカーやインテグレータ他のパートナー企業に提供する MVNE 事業を展開しています。
MSO=Mobile Service Operator

※「Xi」「FOMA」は NTT ドコモの登録商標です。
※文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
※記載されている内容は、発表日時点の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。